

東京都予防医学協会の腎臓3次検診を受けられた児童生徒・保護者の皆さまへ

「小児の尿中蛋白排泄率基準値設定のための研究」へのご協力のお願い

東京都予防医学協会では、日本大学医学部小児科と共同で、小児の尿中蛋白排泄率の基準値作成に関わる臨床研究を行います。この研究は、小児の腎障害を評価する指標を設定することを目的に行われるもので、同時に腎臓検診における検診精度の向上にも寄与することが期待されます。本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

【研究課題】 小児の尿中蛋白排泄率基準値設定のための研究

主題：腎臓3次検診におけるFETP（Fractional excretion of total protein）の年齢別平均値の検討と基準値の設定に関する研究

【研究の意義・目的】

腎臓3次検診では、血液と尿を採取し、腎疾患の有無や腎機能を評価し、自覚症状なく進行する腎疾患の早期発見・管理を目的として、毎年行われています。腎臓検診システムは、早期の治療介入によって、慢性的に進行し腎機能低下にいたるような病気から子どもたちを守ることを目指しており、全国一律に行われています。この成果として、小児期に慢性腎不全に至る慢性腎炎症例を減らすことができました。

今後は、健診制度の向上と疾患見落としの防止を進めていく必要があります。尿蛋白の正確な評価はそのうえで非常に重要です。FETPは、腎組織障害を正確に評価できる指標であり、腎臓3次検診に含まれる検査値から算出することができます。しかしその正確な基準値はわかっておらず、また年齢、性別等で異なる可能性もあります。

本研究は、FETPの年齢別基準値を検討することで、腎臓健診制度の向上と、それに伴う子どもたちの医療的利益の向上を目指すものです。

【研究期間】 東京都予防医学協会倫理委員会承認日より2026年3月31日まで

【対象となる方】 2024年4月1日～同年7月30日の間に東京都予防医学協会が行う腎臓3次検診を受けた方

【利用する情報の項目】 年齢、性別、身長、体重、血圧、診断に関する問診票の内容、血液検査値、尿検査値、最終診断名。（氏名など個人を特定できるような情報は含まれません）

【研究の方法】

この研究は、東京都予防医学協会倫理委員会の承認を受け、日本大学医学部小児科が実施するものです。2024 年度に東京都予防医学協会が行った腎臓 3 次検診を受けられた方の情報のうち、氏名などの個人情報を削除し、代わりに新しく符号を付け、どなたのものかわからないよう匿名化を行い、日本大学医学部小児科事務局へ情報を送付いたします。送付方法については、高度なセキュリティレベルが確立している Google drive を利用、あるいはメモリースティックを使用し、直接持参または追跡可能な郵送にて行います。事務局では、セキュリティで保護されたパソコンで保管・管理し、データ解析を行います。介入を伴わない後ろ向き観察研究ですので、受診者の皆様に新たにご負担いただくことはありません。

【利益相反】 この研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。なお、研究への協力に際し、謝金は発生いたしません。

【研究の実施体制】

研究機関：日本大学医学部小児科

研究代表者：日本大学医学部小児科 准教授 諸橋環

研究責任者：日本大学医学部小児科 助教 清水翔一

【研究結果の公表】研究結果は、日本小児腎臓病学会などにて学会発表、学術雑誌、国内および海外のデータベースで公表します。

【お問合せ先】この研究について、ご質問のある方は下記の研究事務局までご連絡ください。

日本大学医学部小児科 諸橋環

住所 〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

電話 03-3972-8111（内線 2442） FAX 03-3957-6186

メールアドレス morohashi.tamaki@nihon-u.ac.jp

【研究参加拒否】この研究にお子様（ご自身）の情報の提供を拒否される方は、下記までご連絡ください。拒否されることで不利益は一切ございません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

日本大学医学部小児科 諸橋環

住所 〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

電話 03-3972-8111（内線 2442） FAX 03-3957-6186

メールアドレス morohashi.tamaki@nihon-u.ac.jp